

事務事業評価表

○基礎情報

課名		保健予防課	作成責任者	常勤職員		常勤職員以外			時間外勤務時間	
施策目標	25	こころとからだの健康をサポートする	井上 郁子	管理職	左記以外	再任用短時間職員	臨時職員	非常勤嘱託職員	総時間	一人あたり月平均
				1 人	10 人	0 人	0 人	1 人	- 時間	- 時間

28年度は福祉政策課(旧保健福祉課)の事務事業

(参考)29年度の人数

1 施策指標と実績

施策指標名	第3次実施計画 の現状値	目標値 (30年度)	実績値			
			25年度	26年度	27年度	28年度
感染症予防啓発活動の実施回数	10回	10回以上	12回	17回	13回	13回
結核り患率	9.5人/10万人・年	8.7人/10万人・年	9.5人/10万人・年	9.5人/10万人・年	10.4人/10万人・年	7.3人/10万人・年
精神保健福祉普及啓発の実施回数	8回	8回以上	6回	11回	11回	11回

(評価の見方)

- ・ S 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった
- ・ A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった
- ・ B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
- ・ C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める
- ・ D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない
- ・ E 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
- ・ Z 未着手事業
- ・ 実績なし 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった

2 事業実績(平成28年度)

No.	事務事業名	事務事業の目的・目指すべき成果	事業の性質	実績			従事者数	会計区分	H28予算	事務事業の指標名	H28目標値	H28実績値	評価	H28業棚選定
		何を・誰を(対象)、どうやって働きかけ(手段)、どうしたいか(生まれる成果)		業務計画	広域連携	行革重点			H28決算 (単位:円)					
1	自殺対策事業	支えあえる環境をつくり、自殺者数の減少を目指す。	政策的事業				0.35	一般	65,000 ----- 44,487	こころサポーター養成者数	200人	396人	S	
2	感染症予防事業	感染症予防の普及啓発、感染症発生状況の周知をする。	定例・定型的事業				0.15	一般	0 ----- 0	発生時	随時	感染症発生時に、関連情報をホームページに掲載し、注意喚起した。	S	
3	災害応急対策活動	-	定例・定型的事業				-	一般	0 ----- 0	-	-	-		
4	庁内共通事務	-	定例・定型的事業				-	一般	0 ----- 0	-	-	-		
合計							0.49		予算 ----- 決算 ----- 繰越	65,000 ----- 44,487 ----- -				

3 実施計画事業の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析	
<p>保健予防課では、平成29年度から保健所政令市となったことに伴い、自殺対策事業と感染症予防対策事業の2事業を旧保健福祉課から引き継いでいる。</p> <p>自殺対策事業では、「こころサポーター養成講座」を4回実施し、目標を上回る養成者数を伸ばすことができた。</p> <p>感染症予防対策事業では、インフルエンザ等の流行状況や関連情報をホームページ等で発信し、注意喚起を実施した。</p>	

4 平成28年度業務棚卸評価における改善の取組結果

No.	事務事業名	取り組みの結果
-	-	-

5 新たな行政改革重点推進事業(本項目に記載した場合、別途行革重点推進事業管理表を作成していただきます)

No.	事務事業名	重点事項名	取り組みの概要
1	該当なし	-	-